

東日本大震災で被災した 奨学金支給の中心になっ  
 東北の若者を支援しよう ているのは、東京の会社社  
 と、会津白虎隊の隊士の子 長飯沼一元さん(68) 仙台 復興の志を高く持ってほし  
 孫が中心になって、奨学金 市出身。白虎隊の隊士で い」と呼び掛ける。  
 を支給する。戊辰戦争に敗 唯一生き残った飯沼貞吉 飯沼さんが支援を決めた

# 復興担う若者に教育を

## 白虎隊の子孫らが奨学金支給

れた会津の復興を支えたの  
 が教育。会津がたどった苦  
 難の歴史と震災を重ね、東  
 北復興に立ち向かう若い人  
 材の育成につなげる。

(1854~1931年、  
 後に貞雄と改名)の孫に当  
 たる。 飯沼さんは「戊辰戦争後、  
 会津の不遇の時代を教育が

背景には、祖父のことがあ  
 る。貞雄は戊辰戦争後、戦  
 った相手の長州(山口県)  
 藩士の世話を受け、勉学  
 の環境を与えられたから

同じ白虎隊の隊士で後に  
 東京、京都帝大総長を務め  
 た山川健次郎(1854~  
 1931年)も、長州藩士  
 の世話を受けて勉学の機会  
 を得た。  
 飯沼さんらは既に奨学金  
 支給のために「海の会」を  
 結成し、選考作業を始めた。  
 賛同した飯沼さんの母校東  
 北大の同級生や「白虎隊の  
 会」(東京)の会員ら約30  
 人が資金を出し合う。  
 奨学金の対象は、首都圏  
 の大学などを旨す15~22  
 歳。1人につき年間1000

## 会津の歴史重ね 支援決意

万円程度の支援を2~4年  
 間続ける。数人に支給する  
 予定で、卒業後も返済を求  
 めない。都内で定期開催す  
 る交流会などで学習状況を  
 報告してもらう。

「自分の将来」などの小  
 論文で書類選考し、9月上  
 旬の面接で決める。飯沼さ  
 んは「東北の復興に強い関  
 心がある若者に手を挙げて  
 ほしい。交流会などを通じ  
 て顔が見える関係で経済  
 的、精神的にバックアップ  
 したい」と話している。連  
 絡先は飯沼さん090(4  
 660)4407。